

令和 3年 5月 28日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
奥村 克純  
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

助教または准教授 1名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 給与

年俸制（国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程適用）

4. 所属

共生環境学専攻・農業土木学講座・土資源工学教育研究分野

5. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

農業土木学講座は、農業・農村の未来を構想し、人々が安全・安心・快適に生活できる地域社会のもと、多様な生態系が共生できる循環型の農村環境を維持しながら、生産性が高く持続可能で安定した食料生産環境を実現することを目的とした教育・研究を行っています。これにより様々な課題に対し、最新の知見をもとに専門的な立場で、三重県を中心とした東海圏の地域社会や行政機関、企業などと連携を取り、総合的かつ具体的な解決策を提案・実践できる技術者の育成を目指しています。また、JABEEプログラムを通じて地球環境、農業・農村の環境を学ぶことで、農業土木学を専門とする科学・技術を修得し、農業と土木工学が融合した実践の場を体感できるカリキュラムを行っています。

その中で、土資源工学研究分野では、農業・農村地域における防災・減災対策を中心に、人々の安全・安心・快適な生活を支えるための農地、農村の土環境・水環境整備に関する諸課題に対する教育・研究を行っています。

6. 担当予定授業科目（分担含む）

（学部）地盤・防災工学，コンクリート土質材料実験，水理実験，測量学実習，卒業研究など

- (大学院博士前期課程) 土資源工学演習, 農業土木学特別研究 I, 農業土木学特別研究 II など  
(大学院博士後期課程) 特別演習, 特別実験, 特別調査研究など

## 7. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し, 学部学生および博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また, 学部学生の実験が担当できること。
  - (2) 本学では, 若手教員の採用を推進しています。若手研究者の積極的な応募を望みます。
  - (3) 農業農村工学に関する優れた研究実績を有すること。
  - (4) JABEEプログラムの技術者教育および管理運営に熱意をもって取り組めること。
  - (5) 教育・研究とともに学内の運営や農業土木分野に関連する地域社会や行政機関, ならびに企業などとの社会連携にも協調し, 積極的に取り組むことができること。
  - (6) 三重大学が推進するデータサイエンス教育に積極的に取り組めること。
  - (7) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し, 地域創生につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。
- \*男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

## 8. 応募書類 (各 1 部を提出)

- (1) 履歴書 (写真貼付; 高等学校卒業以降の学歴, 職歴, 学位取得年月日と論文題目, 所属学会, その他学会賞などの受賞歴, 資格など)
- (2) 業績目録
  - ・原著論文, 国際会議プロシーディング, 著書, 総説・解説, その他に区分し, 項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと。
  - ・原著論文, 国際会議プロシーディングについては, 査読制度の有無を記載し, 応募者が筆頭著者あるいは責任著者である業績の番号には\*を付すこと。
  - ・原著論文については, 自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章 (各 200 字程度) を添えること。
- (3) 上記業績目録に掛かる現物もしくは別刷 (コピー可, 代表的なもの 5 編以内)
- (4) 研究費獲得実績, プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要 (A4 判, 1000 字程度)。なお, 業績目録 (2) の原著論文のみ引用し, 引用箇所はその原著論文の番号を記すこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負 (A4 判, 1000 字程度)。特に農業土木学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先 (住所, 電話番号, 電子メールアドレス)
- (11) 応募者についての照会先 (2 名: 氏名, 所属, 役職, 電話番号, 電子メールアドレスなど)

なお、応募書類の返却はいたしません。

9. 応募期間 令和3年5月28日（金）～令和3年8月6日（金）（必着）

10. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。

面接の場合の旅費は、自己負担となります。

（新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンラインで面接を行うこともあります。）

11. 着任時期

令和3年10月以降のできるだけ早い時期

12. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻

専攻長 教授 加治佐 隆光

TEL : 059-231-9581

（持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「共生環境学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと）

13. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻 農業土木学講座

講座主任 教授 岡島 賢治

TEL : 059-231-9586

E-mail: okajima@bio.mie-u.ac.jp

14. 参考

農業土木学講座教員一覧（令和3年6月1日現在）

教育研究分野	教授	准教授（講師）	助教
応用地形学		森本 英嗣	
土資源工学	酒井 俊典		[本公募]
水資源工学	加治佐 隆光	近藤 雅秋	伊藤 良栄
環境施設工学	岡島 賢治		
国際環境保全学	保世院 座狩屋		
土壌圏循環学	取出 伸夫	坂井 勝	
土壌圏システム学	渡辺 晋生		

生物資源学研究科のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

共生環境学専攻のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep02/index.html>

農業土木学教育コースのホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/kyosei/doboku/>

以上